

鳥根県教育庁

埋蔵文化財調査センター一年報 30

—令和3年度—

2022

鳥根県教育委員会



松江城下町遺跡（魚町6-4外）近景

目次

埋蔵文化財調査センターの概要	1
I 令和3年度の調査体制	3
1 組織	3
2 職員一覧	3
II 埋蔵文化財活用事業	4
1 埋蔵文化財調査センター講演会	4
2 現地説明会	4
3 文化財講座『いにしえ倶楽部』	4
4 「ふるさと鳥根の遺物」貸出事業	4
5 心に残る文化財子ども塾	5
6 職場体験学習等の受け入れ	5
7 教員のための博物館の日	5
8 見学等の案内	6
9 職員の講師派遣	6
10 その他	6
11 資料の貸出・調査等	6
III 研究事業	10
IV 研修事業	11
1 埋蔵文化財基礎研修	11
2 埋蔵文化財専門研修	12
V 発掘調査事業	13
1 一般国道9号（福光浅利道路）改築工事に伴う発掘調査	14
2 一級河川江の川直轄河川改修事業（森原地区）に伴う発掘調査	16
3 斐伊川水系大橋川河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	17
4 国道432号菅原広瀬バイパス建設に伴う発掘調査	18
VI 学術調査ほか	19
1 考古基礎調査研究（墓制調査）	19
2 考古資料基礎調査研究（出土品再整理事業）	19
3 保存処理・理化学分析	20
4 試掘確認・分布調査	23
VII 県内調査一覧	24
VIII 刊行物	27
1 ドキ土器まいぶん（鳥根県の埋蔵文化財情報誌）	27
2 報告書	27
3 パンフレット	27

埋蔵文化財調査センターの概要

埋蔵文化財調査センターの設置目的

島根県には、多数の青銅器が発見され全国的に注目された荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡をはじめ、全国で唯一ほぼ完本で伝わる『出雲国風土記』、国宝の出雲大社本殿、神魂神社本殿、松江城天守、世界文化遺産として登録された石見銀山遺跡など貴重な文化遺産が数多く存在しています。

その一方で、県内では1980年代から道路建設やダム建設などの各種開発事業が急増し、開発事業と埋蔵文化財保護との調整が課題となってきました。そこで、これらの課題に対処するとともに、県内の埋蔵文化財を調査・研究・保護し、調査成果の普及啓発を進めていくことを目的として、1992年（平成4）に埋蔵文化財調査センターが設置されました。

埋蔵文化財調査センターの業務

- 埋蔵文化財の調査および研究
- 出土遺物の分析（軟X線検査装置・赤外線映像撮影装置・実体顕微鏡など）
- 出土遺物の保存処理（木製品・金属製品）
- 考古資料の保存・収蔵・管理・活用
- 埋蔵文化財に関する研修（専門研修・埋蔵文化財基礎研修）
- 調査成果の普及活用（心に残る文化財子ども塾・文化財講座・講演会など）

設立年月日

1992年（平成4）4月1日

所在地

〒690-0131 島根県松江市打出町33番地

電話：0852-36-8608

FAX：0852-36-8025

Eメール：maibun@pref.shimane.lg.jp

ホームページ：<https://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/>

施設の構造

収蔵庫棟：鉄骨造二階建 1990年（平成2）6月竣工 建面積896㎡

本館棟：鉄筋コンクリート造平屋建 1992年（平成4）3月竣工 建面積2,911㎡

ブローアー庫：鉄筋コンクリート造平屋建 1992年（平成4）3月竣工 建面積11㎡

いにしえ学習館棟：鉄骨造三階建 1997年（平成9）3月竣工 建面積1,317㎡

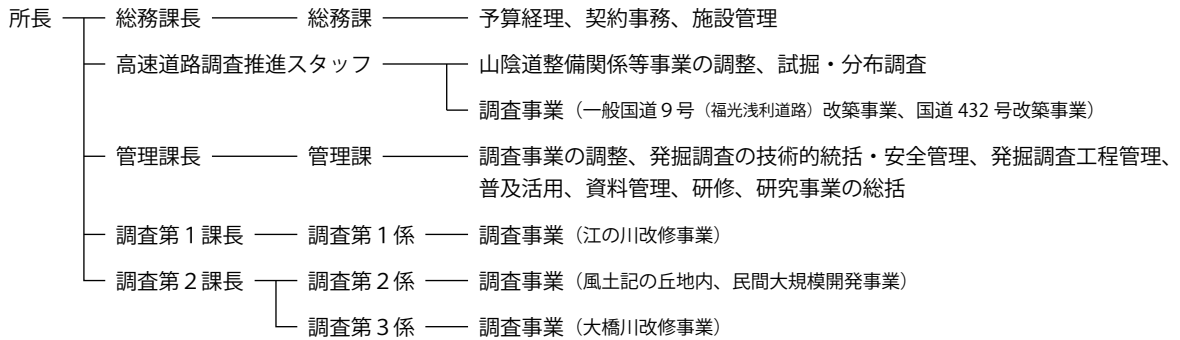
施設と規模

本館棟	展示室	175 m ²	収蔵庫棟	収蔵庫	1,448 m ²	
	研修室	155 m ²		機材庫・車庫	172 m ²	
	所長室	25 m ²		小計	1,620 m ²	
	事務室・調査研究室	315 m ²	いにしえ 学習館棟	体験学習室	95 m ²	
	図書室	73 m ²		整理復元室	576 m ²	
	資料保管室	75 m ²		木器保管展示室	197 m ²	
	特別収蔵室	122 m ²		仮収蔵室（兼務写場）	86 m ²	
	写場	33 m ²		収蔵庫	2,463 m ²	
	整理復元室	429 m ²		その他	279 m ²	
	理化学分析室	35 m ²		小計	3,696 m ²	
	鉄器処理室	35 m ²		プロア庫	プロア庫	11 m ²
	木器処理室	35 m ²			小計	11 m ²
	水洗室	70 m ²				
	その他	973 m ²	延床面積合計		7,877 m ²	
	小計	2,550 m ²	敷地面積		20,980.61 m ²	

I 令和3年度の調査体制

1 組織

島根県埋蔵文化財調査センター



2 職員一覧

職名	氏名
所長	椿 真治
総務課	
課長	坂根 祐二
主任 会計年度任用職員一般事務	加藤 仁志 三島美葉子 岩成 真代 大前 孝之 大西 健
高速道路調査推進スタッフ	
調整監	熱田 貴保
企画幹 主幹 企画員 会計年度任用職員調査員 同 調査補助員	大庭 俊次 宮本 正保 中川 寧 伊藤 智 松山 智弘 糸賀 伸文 岩橋 康子 福田 市子 原 英誉 大田 晴美
管理課	
課長	深田 浩
企画員 企画員(兼) 会計年度任用職員調査補助員	神柱 靖彦 澤田 正明 上山 晶子

職名	氏名
調査第1課	
課長	林 健亮
調査第1係長 主任主事 会計年度任用職員調査員 同 調査補助員	仁木 聡 真木 大空 鈴木 七奈 阿部 賢治 幸村 康子 渡邊 真二 飯塚 由起 米田美江子
調査第2課	
課長 調査第2係長取扱	岩橋 孝典
調査第3係長 主任主事 会計年度任用職員調査員 同 調査補助員	東山 信治 今福 拓哉 吉松 優希 岩崎 孝平 柳浦 俊一 園山 薫 片寄 雪美 樋野 千晴 角森 玲子 阿部 智子

II 埋蔵文化財活用事業

島根県埋蔵文化財調査センターでは、埋蔵文化財の保護を円滑に行うために調査成果の公開、県民や学校教育現場などへの普及活用事業を行っている。

1 埋蔵文化財調査センター講演会

島根県埋蔵文化財調査センターが実施している発掘調査の成果等を県民に分かりやすく情報発信する講演会で、年に一度島根県内において開催している。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講演会は中止した。

2 現地説明会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行った上、調査中の遺跡の一般公開、調査地近隣自治会への調査成果報告会を行った。

遺跡名	開催日	場所	参加者数	備考
宮尾Ⅲ遺跡	令和3年6月21日(日)	安来市広瀬町	30名	地元自治会向け
森原下ノ原遺跡	令和3年10月9日(土)	江津市松川町	70名	別会場で遺物展示も実施
下和田遺跡	令和3年12月14日(日)	江津市後地町	28名	地元自治会向け
松江城下町遺跡(魚町6-4他)	令和3年12月18日(土)	松江市魚町	22名	地元自治会向け
合計			150名	

3 文化財講座『いにしえ倶楽部』

埋蔵文化財をより身近に感じてもらうことを目的とし、調査の成果や当センターで保管している出土品などを活用して開催するイベント。今年度は親子等を対象とし体験的な活動を中心とした催しとして「いにしえ倶楽部 夏休み子供スペシャル」を1回実施した。また歴史や文化財に興味関心のある一般の方を対象とした講義形式での講座「いにしえ倶楽部 連続講座」を2回行った。

(1) 夏休み子供スペシャル

実施日	テーマ	会場	内容	参加者数
令和3年8月22日(日)	古墳の丘で勾玉づくりにチャレンジ!	参加者の家庭等	勾玉づくりキットの配布	26名
合計				26名

(2) いにしえ倶楽部連続講座

実施日	演題	講師	参加者数
令和3年6月27日(日)	西川津遺跡の出土品を再整理する!	深田 浩	30名
令和3年11月28日(日)	ここまでわかった! 来島の原始・古代	今福拓哉・鈴木七奈	45名
合計			75名

4 「ふるさと島根の遺物」貸出事業

当センターが保管している土器や石器を学校等へ貸し出し、地域の歴史や文化財を学ぶための教材としている。今年度は希望がなく、貸出は実施しなかった。

5 心に残る文化財子ども塾

県内の小中学校および特別支援学校の児童生徒を対象に、埋蔵文化財を教材として、古代体験活動や遺跡見学を盛り込んだ出前授業を行った。

番号	学校名	実施日	対象学年	人数	希望する内容・テーマ等	主な体験
1	出雲市立佐田中学校	5/31(月)	1～3	70	佐田地区周辺の奈良時代の遺跡と出雲国風土記	大仏パネル・和同開珎作り
2	出雲市立朝陽小学校	6/9(水)	6	40	1,300年前の朝陽小地区の歴史と奈良の大仏	大仏パネル
3	雲南市立佐世小学校	6/10(木)	6	17	古代の佐世(佐世・大東・雲南市)と勾玉作り	勾玉作り
4	出雲市立西野小学校	6/21(月)	6	96	古代人の暮らしを体験しよう!～斐川町の遺跡と火起こし体験～	火起こし
5	奥出雲町布施小学校	6/22(火)	6	11	地元の遺跡について学び、金属鏡づくりと火起こしに挑戦しよう	金属鏡作り・火起こし
6	浜田市立松原小学校	6/22(火)	6	24	「学校周辺の遺跡と奈良の大仏」	大仏パネル
7	江津市立川波小学校	6/24(木)	6	12	埴輪と学校周辺の遺跡について学ぼう	埴輪作り
8	松江市乃木小学校	6/24(木)	6	158	田和山遺跡を探索する	遺跡見学
9	松江市立来待小学校	6/25(金)	6	24	古代人の暮らしを体験してみよう!～来待地区周辺の遺跡と和同開珎作り～	和同開珎作り
10	出雲市立平田中学校	6/28(月)	1	153	発掘調査からわかった原始・古代の島根・平田	
11	松江市立古江小学校	6/29(火)	6	37	古代の古江(湖北地域、松江市)と勾玉作り	遺跡見学・勾玉作り
12	松江市立八雲小学校	7/2(金)	6	74	郷土の史跡から思いを巡らす	古墳見学
13	大田市立池田小学校	7/2(金)	5・6	9	池田小学校周辺の遺跡と土器作り	土器作り
14	大田市立大田小学校	7/6(火)	6	70	ふるさとの歴史と大仏建立・古代のお金を知る	大仏パネル・和同開珎作り
15	雲南市立大東小学校	7/7(水)	6	37	勾玉作り体験と地域の歴史	勾玉作り
16	美郷町立呂智小学校	7/9(金)	6	25	古代の道具を知ろう	遺物実見
17	浜田市立旭小学校	7/13(火)	6	19	奈良時代の浜田と奈良の大仏	大仏パネル・和同開珎作り
18	大田市立志学小学校	7/14(水)	5・6	6	古代の人々の生活にふれよう～勾玉づくりと衣装体験に挑戦～	勾玉作り
19	雲南市立斐伊小学校	7/15(木)	6	28	大仏パネル・奈良時代の人々の暮らし	大仏パネル
20	浜田市立原井小学校	7/16(金)	6	41	埴輪の世界を知ろう	埴輪作り
21	出雲市立みなみ小学校	7/16(金)	6	11	「奈良の大仏」の巨大さと、込められた思い	大仏パネル
22	松江市立島根小学校	9/2(木)	6	24	奈良の大仏と古代の島根町について	大仏パネル
23	益田市立中西小学校	9/2(木)	6	15	古代の人々の生活(お金)について知ろう	和同開珎作り
24	大田市立第3中学校	9/21(火)	1	5	律令国家とお金	和同開珎作り
25	松江市立法吉小学校	9/24(金)	6	82	古代の遺跡・建造物から知る古代の人びとの思い	遺跡見学
26	奥出雲町立八川小学校	10/15(木)	5・6	14	奥出雲町の古墳を探索する!	古墳見学
27	出雲市立灘分小学校	10/29(金)	6	28	奈良時代の灘分と奈良の大仏	大仏パネル
28	島根県立松江清心養護学校	11/5(金)	1～6	5	縄文・弥生時代について学ぼう	火おこし・土器作り

合計 28校 のべ参加児童生徒 1135人

6 職場体験学習等の受け入れ

学校および希望者からの依頼があった場合、インターンシップの学生を受け入れきたが、今年度は希望がなく実施しなかった。

7 教員のための博物館の日

当センターでは県内小中学校教員等を対象とし、身近な地域に根ざした学習の創造に資するため地域の文化財や郷土の歴史資料等を活用した学習活動についての研修を島根県立古代出雲歴史博物館と共催で年1回開催している。今年度もこれまでと同様に「教員のための博物館の日」として、

II 埋蔵文化財活用事業

島根県立古代出雲歴史博物館と共催で実施した。

開催日：令和3年8月11日（水）13：00～16：00

主催：島根県埋蔵文化財調査センター・島根県立古代出雲歴史博物館

会場：古代出雲歴史博物館

参加者：3名

内容：13:00～14:30 埋蔵文化財調査センター、古代出雲歴史博物館学校連携事業の概要説明
14:40～16:00 ワークショップ（石こう銅鐸、低融点と同開珎づくり）

8 見学等の案内

当センターでは展示室は開庁時に開放し見学受け入れを行っているほか、学校や各種団体等より事前申し込みがあった際は整理作業や収蔵状況等の見学案内、古代体験活動、隣接する古墳の丘古曾志公園の案内を行っている。今年度は希望がなく、実施しなかった。

月日	内容	場所	派遣依頼者	講師
7月17日	荒神谷博物館第191回定例講演会「上島古墳出土の玉類は何を語るか」	荒神谷博物館	荒神谷博物館長	岩橋孝典
7月18日	松江市歴史まち歩き～古江～	丹花庵古墳ほか	松江まちづくり文化財課長	樫 真治
10月16日	風土記の丘教室「国内最古の武人埴輪を復元する」	八雲立つ風土記の丘	八雲立つ風土記の丘所長	樫 真治
10月24日	文化講座「川津の宝再発見―西川津遺跡―」	川津公民館	川津公民館長	深田 浩
11月11日	朝酌歴史講座	朝酌公民館	朝酌公民館長	岩崎孝平
11月17日	「黒添遺跡発掘調査」指導	黒添遺跡	公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団理事長	柳浦俊一
12月4日	いづも財団公開講座「出雲の地域首長と日本海交易」	大社文化プレイスうらら館	公益財団法人いづも財団事務局長	岩橋孝典

9 職員の講師派遣

各種団体等からの依頼を受け講演会や発掘調査指導のため職員派遣を行った。

10 その他

来島地区文化祭への参加

主催：来島地区文化祭実行委員会

期日：令和3年11月7日（日）

会場：来島公民館

内容：缶バッジづくり、和同開珎づくり体験

11 資料の貸出・調査等

（1）資料調査（令和3年1月4日～12月28日までに申請があったもの）

研究や展示借用の事前調査など、資料の詳細観察に関して応じている。

令和2年度1月～3月

番号	資料名	点数	申請者	月日
1	小丸遺跡出土深鍋ほか	92	北陸学院大学教授ほか	1月20日～1月22日
2	板屋Ⅲ遺跡出土土器	21	埋蔵文化財センター職員	2月3日～12月28日
3	石見国府跡推定地出土瓦	34+コンテナ12箱	浜田市教育委員会職員	2月18日
4	山持遺跡出土高台付皿ほか	11	荒神谷博物館職員	2月22日

番号	資料名	点数	申請者	月日
5	岩屋口南遺跡出土土器	31	埋蔵文化財センター職員	3月1日～4月29日
6	青木遺跡出土木簡ほか	2	古代文化センター職員	3月2日

令和3年度

番号	資料名	点数	申請者	月日
7	沢遺跡出土遺物	一括	埋蔵文化財センター職員	4月1日～9月29日
8	出雲国府跡出土鉄製品	一括	埋蔵文化財センター職員	4月23日
9	森遺跡出土深鍋ほか	42	北陸学院大学教授ほか	4月26日～4月28日
10	西川津遺跡出土鹿角ほか	34	金沢大学研究員	4月27日
11	富田川河床遺跡出土土器	一括	古代文化センター職員	5月10日
12	出雲国府跡出土土器ほか	121	埋蔵文化財センター職員	5月10日～10月29日
13	宮内遺跡出土土器ほか	68	埋蔵文化財センター職員	5月11日～12月28日
14	竹ヶ崎遺跡出土土器ほか	9	古代文化センター職員	5月13日
15	山持遺跡出土土器	6	北九州市職員	5月14日
16	隠岐国分尼寺跡出土土器ほか	一括	古代出雲歴史博物館職員	5月25～5月28日
17	西川津遺跡出土土器ほか	11	古代出雲歴史博物館職員	5月25～5月28日
18	富田川河床遺跡出土土器ほか	一括	古代文化センター職員ほか	5月27日
19	出雲国府跡出土鉄製品ほか	3	埋蔵文化財センター職員	5月31日～6月4日
20	出雲国府跡出土土器ほか	83	古代文化センター職員ほか	5月31日～6月4日
21	富田川河床遺跡出土金属製品	一括	古代文化センター職員	6月1日
22	富田川河床遺跡出土土器ほか	一括	古代文化センター職員ほか	6月3日
23	三田谷Ⅰ遺跡出土土器耳環ほか	7	埋蔵文化財センター職員	6月3日～6月4日
24	沖手遺跡出土土器ほか	48	埋蔵文化財センター職員	6月10日～7月2日
25	富田川河床遺跡出土土器ほか	一括	古代文化センター職員	6月11日
26	常楽寺瓦窯跡出土瓦ほか	一括	個人	6月14日～6月15日
27	原田遺跡出土土器ほか	8	古代文化センター職員	6月18日
28	小丸遺跡出土土器ほか	3	埋蔵文化財センター職員	6月18日～6月23日
29	小丸遺跡出土土人面土器ほか	18	八雲立つ風土記の丘職員	6月24日
30	堂床遺跡出土土器ほか	87	埋蔵文化財センター職員	7月1日～9月30日
31	隠岐国分尼寺跡出土土器	一括	古代出雲歴史博物館職員	7月7日～7月9日
32	富田川河床遺跡出土土器	一括	埋蔵文化財センター職員	7月8日～11月30日
33	富田川河床遺跡出土土器	一括	古代出雲歴史博物館職員	7月8日～11月30日
34	面白谷遺跡出土土器ほか	39	島根大学学生	7月9日
35	沖手遺跡出土土器ほか	6	古代文化センター職員	7月28日
36	勝負遺跡出土土器ほか	9	埋蔵文化財センター職員	8月1日～8月13日
37	隠岐国分尼寺跡出土土器	一括	古代出雲歴史博物館職員	8月4日～8月6日
38	上野8号墳出土土器ほか	26	埋蔵文化財センター職員	8月10日～12月28日
39	西川津遺跡出土骨角器ほか	105	愛知県埋蔵文化財センター職員	8月16日～8月17日
40	出雲国府跡出土鉄製品	一括	埋蔵文化財センター職員	8月26日
41	青木遺跡出土土器ほか	11	埋蔵文化財センター職員	9月1日～9月30日
42	御堂谷遺跡出土土器	1	埋蔵文化財センター職員	9月1日～9月30日
43	山持遺跡出土土器ほか	4	荒神谷博物館職員	9月12日
44	青木遺跡出土土器ほか	12	埋蔵文化財センター職員	9月14日～9月17日
45	臼コクリ遺跡出土鉄製品ほか	4	埋蔵文化財センター職員	9月24日
46	出雲国府跡出土土器ほか	11	埋蔵文化財センター職員	10月1日～10月31日
47	石台遺跡出土土器ほか	48	京都大学学生	10月13日
48	山持遺跡出土瓦塔ほか	4	個人	10月21日～10月22日
49	青木遺跡出土土人骨ほか	15	南山大学准教授ほか	10月22日
50	森原下ノ原遺跡出土石斧未製品	一括	岩手大学教授	10月28日

II 埋蔵文化財活用事業

番号	資料名	点数	申請者	月日
51	平所遺跡出土土器	167	古代文化センター職員	11月1日～12月24日
52	青木遺跡出土土器ほか	11	埋蔵文化財センター職員	11月1日～12月28日
53	富田川河床遺跡出土銃鉄ほか	2	出雲弥生の森博物館職員	11月9日
54	富田川河床遺跡出土銭貨	410	古代文化センター職員	11月12日
55	青木遺跡出土柱材	12	鳥取県埋蔵文化財センター職員	11月18日
56	山持遺跡出土土器ほか	13	愛媛大学名誉教授ほか	12月6日
57	富田川河床遺跡出土銭貨	410	古代文化センター職員	12月6日
58	隠岐国分尼寺跡出土土器	一括	古代出雲歴史博物館職員	12月8日～12月10日
59	石見国府跡推定地出土土器	1	埋蔵文化財センター職員	12月13日～12月28日
60	原田遺跡出土石器ほか	69	榎原考古学研究所附属博物館職員	12月16日
61	島田遺跡出土勾玉ほか	17	岡山大学学生	12月17日
62	山持遺跡出土土器ほか	13	愛媛大学名誉教授ほか	12月21日
63	古屋敷遺跡出土土器	417	鳥取県立むきばんだ史跡公園職員	12月21日～12月22日
64	山持遺跡出土木製品	1	個人	12月27日

(2) 写真資料等（令和3年1月4日～12月28日までに申請があったもの）

単行本、雑誌、展示図録等の写真の掲載に応じている。

令和2年度1月～3月

番号	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出日
1	静間城跡大型建物と櫓ほか	11	八雲立つ風土記の丘	展示図録・広報	1月12日
2	京田遺跡試掘調査風景ほか	5	古代出雲歴史博物館	TV放送	1月21日
3	荒神谷遺跡出土銅鐸・銅剣	1	株式会社悠工房	オンライン教材	2月1日
4	青木遺跡出土神像	1	株式会社雄山閣	書籍掲載	2月1日
5	加茂岩倉遺跡出土銅鐸ほか	4	南あわじ市教育委員会	書籍掲載	2月12日
6	山持遺跡出土土器ほか	4	島根大学教授	資料掲載・配信	2月26日
7	西川津遺跡出土鉄器ほか	5	埋蔵文化財センター職員	資料掲載・配信	2月26日
8	出雲国府跡37号建物跡ほか	20	八雲立つ風土記の丘	展示・広報	3月1日
9	西川津遺跡出土石器	1	島根県文化財課職員	書籍掲載	3月3日
10	大志戸鉦跡3号炉	1	島根県国際交流委員会	マニュアル掲載	3月12日
11	俣谷鉦跡地下構造	1	新泉社	書籍掲載	3月17日
12	下山遺跡出土土偶	1	福島市文化振興課	パンフレット掲載	3月26日
13	森原神田川遺跡水田跡ほか	3	古代文化センター	新聞掲載	3月31日

令和3年度

番号	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出日
1	山代原古墳石室模式図ほか	2	株式会社エディキューブ	書籍掲載	4月12日
2	荒神谷遺跡出土銅鐸・銅剣	1	株式会社悠工房	教材掲載	4月14日
3	松本古墳群古道ほか	9	古代文化センター職員	資料掲載・映写	4月30日
4	荒神谷遺跡出土銅鐸・銅矛	1	個人	新聞掲載	5月11日
5	朝酌矢田II遺跡遠景ほか	一式	株式会社ジャパン通信情報センター	雑誌掲載	5月25日
6	やつおもて18号墳遠景ほか	15	浜田市教育委員会	説明板掲載	5月25日
7	荒神谷遺跡出土銅鐸・銅矛	1	敬文舎	書籍掲載	5月31日
8	三田谷I遺跡出土土環ほか	6	埋蔵文化財調査センター職員	論文掲載	6月16日
9	板屋III遺跡遠景	1	公益財団法人千里文化財団	機関誌掲載	6月21日
10	加茂岩倉遺跡銅鐸ほか	3	徳島県立博物館	常設展示	6月21日
11	西川津遺跡出土炭化米ほか	18	古代出雲歴史博物館	企画展示	7月5日
12	古八幡遺跡出土石製品	1	春日市奴国の丘歴史資料館	展示・図録掲載	7月16日
13	浅柄II遺跡出土鉄剣付着繊維	1	公益財団法人元興寺文化財研究所	要覧掲載	7月19日

番号	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出日
14	小丸遺跡出土土器ほか	3	八雲立つ風土記の丘	企画展	7月19日
15	中野清水遺跡出土土器ほか	2	荒神谷博物館	企画展	7月27日
16	富田川河床遺跡遺構検出状況	1	古代文化センター	パンフレット掲載	8月2日
17	才ノ神遺跡出土土器ほか	27	埋蔵文化財調査センター職員	論文掲載	8月2日
18	上野II遺跡出土鉄器ほか	3	島根大学総合博物館	企画展・パネル	8月4日
19	沖手遺跡出土土器ほか	6	古代文化センター	パンフレット掲載	8月12日
20	塚山古墳遠景ほか	6	八雲立つ風土記の丘	展示・図録掲載	8月13日
21	森原下ノ原遺跡出土土製品ほか	一括	株式会社ジャパン通信情報センター	雑誌掲載	8月27日
22	下和田遺跡調査状況ほか	3	国土交通省浜田河川国道事務所	情報紙掲載	8月27日
23	青木1号墓ほか	14	荒神谷博物館	展示・図録掲載	9月10日
24	加茂岩倉遺跡銅鐸ほか	3	株式会社東京堂出版	書籍掲載	9月10日
25	上ノ谷遺跡出土遺物ほか	4	埋蔵文化財調査センター職員	会報掲載	9月14日
26	荒神谷遺跡銅鐸出土状況ほか	2	朝日学生新聞社	書籍掲載	9月15日
27	上野1号墳第1主体ほか	6	出雲弥生の森博物館	展示・図録掲載	9月15日
28	森原下ノ原遺跡遠景ほか	2	埋蔵文化財調査センター職員	会報掲載	9月16日
29	三田谷I遺跡出土土器ほか	6	出雲弥生の森博物館職員	講演会資料・映写	9月28日
30	静間城跡空撮画像ほか	3	島根県文化財課世界遺産室	展示・図録掲載	10月6日
31	朝酌矢田II遺跡全景	1	公益財団法人古代学協会	論文掲載	10月26日
32	宮山IV号墓出土土器	1	出雲弥生の森博物館	展示・図録掲載	11月5日
33	北原本郷遺跡出土土器	1	株式会社国書刊行会	書籍掲載	11月8日
34	原田遺跡出土土器ほか	25	島根県文化財課	パンフレット掲載	11月11日
35	森原下ノ原遺跡出土土器	1	協同組合島根県鐵工会	会報掲載	11月24日
36	西川津遺跡出土土器	1	茨木市立文化財資料館	常設展示	12月7日
37	金山古墳トレンチ完掘状況	1	益田市立雪舟の郷記念館	企画展	12月10日

(3) 資料貸出 (令和3年1月4日～12月28日までに申請があったもの)

所蔵する資料を有効に活用するために、外部からの依頼に応じて貸出を行っている。

令和2年度1月～3月

番号	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出期間
1	板屋III遺跡出土弥生土器ほか	27	出雲弥生の森博物館	企画展	2月15日～7月5日
2	山代原古墳出土須恵器ほか	93	八雲立つ風土記の丘	企画展	3月5日～6月4日
3	板屋III遺跡出土縄文土器	185	熊本大学教授	圧痕の探査	3月23日～7月22日
4	板屋III遺跡出土縄文土器	17箱	熊本大学教授	圧痕の探査	3月23日～7月22日

令和3年度

番号	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出期間
1	荒神谷遺跡出土土器ほか	13	荒神谷博物館	常設展	4月1日～3月31日
2	大東高校グラウンド遺跡出土玉未製品	4	松江市立出雲玉作資料館	常設展	4月1日～3月31日
3	原田遺跡出土縄文土器ほか	17	国立歴史民俗博物館	常設展	4月1日～3月31日
4	才の峠遺跡出土須恵器ほか	609	八雲立つ風土記の丘	常設展	4月1日～3月31日
5	古志本郷遺跡出土土器ほか	280	出雲弥生の森博物館	常設展	4月1日～3月31日
6	板屋III遺跡出土縄文土器ほか	21	島根県立三瓶自然館	常設展	4月1日～3月31日
7	石見銀山遺跡出土土壁	1	大田市教育委員会	常設展	4月1日～3月31日
8	今佐山遺跡出土砂鉄ほか	2	和鋼博物館	常設展	4月1日～3月31日
9	前立山遺跡出土土器ほか	221	吉賀町教育委員会	常設展	4月1日～3月31日
10	原田遺跡出土石斧ほか	1574	古代出雲歴史博物館	常設展	4月1日～3月31日
11	朝酌矢田II遺跡出土土器ほか	12	大橋川コミュニティセンター	展示	7月6日～3月31日

II 埋蔵文化財活用事業

番号	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出期間
12	山持遺跡出土板絵ほか	18	八雲立つ風土記の丘	企画展	7月6日～9月30日
13	塚山古墳出土土器	1	八雲立つ風土記の丘	企画展	7月6日～12月24日
14	堂床遺跡出土玉類ほか	24	出雲玉作資料館	企画展	7月9日～9月17日
15	中野清水遺跡出土土器	1	荒神谷博物館	企画展	8月2日～10月15日
16	小丸遺跡出土土器ほか	137	古代出雲歴史博物館	企画展	8月2日～12月10日
17	上野Ⅰ号墳出土埴輪ほか	46	出雲弥生の森博物館	企画展	10月6日～2月18日
18	静間城跡出土基石ほか	30	石見銀山世界遺産センター	企画展	10月21日～2月4日
19	沢下6号墓出土磨石	1	出雲弥生の森博物館	企画展	11月9日～2月18日
20	若宮谷遺跡出土土器ほか	6	大橋川コミュニティセンター	展示	11月22日～3月31日
21	富田川河床遺跡出土銚鉄	1	出雲弥生の森博物館	企画展	12月6日～3月17日
22	塚山古墳出土土器	1	八雲立つ風土記の丘	常設展	12月25日～3月31日

(4) その他

所蔵する機材や物品の貸出に応じている。

番号	物品名 (点数)	貸出先	使用目的	貸出期間
1	コンテナ	奥出雲町教育委員会	遺物一時保管	9月9日～10月31日

(5) 埋蔵文化財調査センターホームページ閲覧数

当センターの事業内容や現地説明会、講演会などの情報を多くの人々に公開し、埋蔵文化財に対する興味と理解を高めることを目的にホームページを開設・運用している。

2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
アクセス数	3,410	2,584	3,032	4,455	3,450	3,389	4,455	3,074	3,248	4,482	4,946	5,285	45,810

III 研究事業

島根県古代文化センターの研究事業のうち、基礎研究「考古資料基礎調査研究事業」、基礎研究「風土記調査研究事業」及びテーマ研究について、以下のとおり当センター職員も参画し、共同研究の一翼を担った。

調査事業名	細業	当センターの担当者
考古基礎資料調査研究事業：墓制調査	① 前期古墳調査 ② 風土記の丘地内の古墳調査	岩橋・仁木・岩崎・吉松・鈴木
考古基礎資料調査研究事業：基礎資料収集調査	① 出土品再整理	深田・今福・鈴木
考古基礎資料調査研究事業：生産遺跡調査	① 県内鑄造遺跡・鋳物師資料集成 ② 須恵器・埴輪産地分析	東山・上山
テーマ研究	島根県域における弥生社会の総合的研究	深田・今福・鈴木・上山
	山陰における古代交通	林
	中世石見における在地領主の動向	東山
	古代出雲と吉備の交流	岩崎・真木
	近世近代の交通と地域社会経済	熱田・東山
	古代隠岐の形成と特質	岩橋・神柱

IV 研修事業

1 埋蔵文化財基礎研修

島根県及び県内市町村教育委員会等の埋蔵文化財担当職員のうち、埋蔵文化財調査未経験者または初心者を対象とした基礎的な研修。今年度は下記のとおり実施した。

【埋蔵文化財基礎講座】

日 時：令和3年4月19日（月）～4月23日（金）

場 所：埋蔵文化財調査センター研修室、いにしえ学習館体験学習室ほか

参 加：松江市まちづくり文化財課2名、出雲市文化財課2名、雲南市教育委員会2名、江津市教育委員会2名、奥出雲町教育委員会1名、津和野町教育委員会1名、埋蔵文化財調査センター職員1名 合計11名

講 師：島根県教育庁文化財課職員及び埋蔵文化財調査センター職員

内 容：（1）島根県埋蔵文化財調査センター所長講話
 （2）文化財保護法行政の歩みと文化財行政の現状
 （3）埋蔵文化財保護行政の事務手続き
 （4）発掘調査に関連した諸科学
 （5）考古学概説Ⅰ 旧石器時代・縄文時代
 （6）考古学概説Ⅱ 弥生時代
 （7）考古学概説Ⅲ 古墳時代
 （8）考古学概説Ⅳ 奈良・平安時代
 （9）考古学概説Ⅴ たたら製鉄
 （10）発掘調査の計画と安全管理
 （11）遺構・遺物の実測概論・実習
 （12）文化財写真概論・実習
 （13）報告書の作成と収蔵・活用

【実技講座Ⅰ】

日 時：令和3年5月24日（月）・5月25日（火）

場 所：埋蔵文化財調査センターいにしえ学習館体験学習室ほか

参 加：江津市教育委員会2名、奥出雲町教育委員会1名 合計3名

講 師：島根県埋蔵文化財調査センター職員

内 容：（1）測定の基礎
 （2）実測実習Ⅰ レベル・トータルステーション・平板の取扱い
 （3）実測実習Ⅱ 遺構測量
 （4）実測実習Ⅲ 遺物出土状況
 （5）実測実習Ⅳ 調査現場での断面図等作成

【実技講座Ⅲ】

計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため中止した。

2 埋蔵文化財専門研修

島根県及び県内市町村埋蔵文化財担当者を対象とし、埋蔵文化財発掘調査に必要な専門知識や技術の習得を目的とした研修を実施した。

【第1回】

日 時：令和3年7月9日（金）13：30～16：30

場 所：埋蔵文化財調査センター研修室

参 加：市町村職員11名

テーマ：島根県の研究事業の最新成果 ―古代センターマ研究成果報告会―

報告1「テーマ研究『たたら製鉄の成立過程』の成果と課題」

東山信治（島根県埋蔵文化財調査センター調査第3係長）

報告2「テーマ研究『山陰における古代交通の研究』の成果 ―島根県の道路遺構―」

是田 敦（島根県古代出雲歴史博物館専門学芸員）

報告3「テーマ研究『中世石見における在地領主の動向』の成果と課題」

目次謙一（島根県古代文化センター専門研究員）

【第2回】

日 時：令和3年10月29日（金）13：30～16：10

場 所：埋蔵文化財調査センター研修室

参加者：市町村職員9名（うちオンライン受講6名）

テーマ：遺跡の総合調査の取り組み ―石見銀山遺跡・久喜銀山遺跡の実践例―

報告1「石見銀山遺跡の総合調査」

間野大丞（島根県教育委員会文化財課主席研究員）

報告2「久喜銀山遺跡の総合調査」

大野芳典（邑南町教育委員会生涯学習課文化財係長）

【第3回】

日 時：令和4年2月25日（金）13：30～16：10

場 所：埋蔵文化財調査センター研修室

参 加：市町村職員5名（うちオンライン受講5名）

テーマ：奈良文化財研究所文化財担当者専門研修「報告書デジタル作成課程」報告

―デジタル技術を活用した発掘調査・報告書作成の実践例―

報告1「『報告書デジタル作成課程』の研修報告」

岩崎孝平（島根県埋蔵文化財調査センター主任主事）

報告2「デジタル技術を活用した発掘調査・報告書作成 ―山代原古墳での実践例―」

岩橋孝典（島根県埋蔵文化財調査センター調査第2課長）

岩崎孝平（島根県埋蔵文化財調査センター主任主事）

V 発掘調査事業

受託事業

令和3年度は4事業5遺跡の本発掘調査を行った。事業の内訳は国直轄事業の一般国道9号改築事業（福光浅利道路）及び江の川改修事業、大橋川改修事業、県事業の国道432号菅原広瀬バイパス改築工事である。

福光浅利道路予定地内では、江津市後地町下和田遺跡で奈良時代後半から平安時代にかけての集落跡や、鎌倉時代の集石遺構を確認した。江津市黒松町高丸遺跡では、丘陵平坦部から斜面に向かって伸びる落ち込みから土坑や溝を確認し、弥生後期から古墳時代前期の土器や古代の須恵器が出土した。

江の川改修予定地内では、江津市松川町森原下ノ原遺跡から近世以降の畠跡や近代の石樋、弥生時代から中近世の遺物を含む洪水堆積層を確認した。遺物は、古墳時代の玉類や古代の石帯の他、中国明代の灰被天目の完形品が出土し注目される。大橋川改修予定地内では、松江城下町遺跡（魚町6-4外）から近世の穴道湖護岸の石垣を確認した。石垣には舟入や石段を伴うものがあり、舟着場の存在が推測される。

菅原広瀬バイパス建設予定地内では、安来市広瀬町宮尾Ⅲ遺跡から弥生時代後期後半～終末の集落を確認し、竪穴建物や掘立柱建物、布堀建物を検出した。

学術調査

墓制調査では、松江市鹿島町の鶴灘山古墳群の分布調査と、松江市大草町・八雲町に所在する西百塚古墳群・才光寺古墳群の分布調査を行った。

分布調査

今年度は、江の川改修事業や益田西道路・益田田万川道路建設予定地内、松江北道路建設予定地内、民間大規模開発予定地内の分布調査を実施した。

報告書作成

今年度は、江の川改修の森原下ノ原遺跡、国道432号菅原広瀬バイパスの宮尾Ⅲ遺跡、令和2年度に学術調査を行った山代原古墳の調査報告書を刊行した。



令和3年度 埋蔵文化財調査センター発掘調査箇所位置図

1 一般国道9号（福光浅利道路）改築工事に伴う発掘調査

事業概要 この調査は、国土交通省浜田河川国道事務所から委託を受けて令和2年度から実施している。今年度は、下和田遺跡と高丸遺跡の発掘調査を行った。



福光浅利道路遺跡位置図 (1/25,000 浅利)

(1) 下和田遺跡

調査概要 下和田遺跡は、波来浜川左岸の平野に面した北東に開く谷にあり、標高は8m～12mに立地する。調査期間は、令和3年7月6日～12月6日、調査面積は1,300㎡、調査体制は、調査員1名と会計年度任用職員調査補助員2名である。

遺構の概要 調査区の北西斜面に掘立柱建物5、加工段1、集石土坑1、石列1、溝1、土器溜り1、焼土面2、焼土溜まり1などを検出した。

掘立柱建物は、北西斜面の岩盤や地山で検出した。出土土器から8世紀後半～9世紀初め頃である。加工段1は、掘立柱建物が廃絶された後その上に造成されたもので、出土土器から、鎌倉時代のもと思われる。この加工段では、径約60cm、深さ約30cmの坑の中に32個の拳大の石が詰まった集石土坑を検出した。墓坑の可能性が高い。

谷の奥まった位置で7世紀後半の須恵器甕と高坏から構成される土器溜りを検出した。甕の下半から底部が残り正位を保っていることから祭祀跡と思われる。

遺物の概要 主な出土遺物は、須恵器、土師器、土製品である。主な時期は、奈良時代後半を中心とする7世紀後半から9世紀初め頃までである。須恵器は蓋坏、高坏、甕、壺などで、甕、壺が多い。土師器の種類は甑、甕、土製品はほとんどが土製支脚で、手捏土器、製塩土器、竈、土錘なども若干出土している。須恵器の坏や蓋、高坏の中には、ヘラ描きで「×」などの記号が13点、文字「元」を刻んだものが1点、転用碗が1点ある。線刻のあるものもあり、蓮華文など絵画がある。

まとめ 下和田遺跡では、7世紀後半～9世紀初めにかけて、数軒で構成する集落が営まれた後、一旦廃絶し、鎌倉時代に墓域として利用された。当地域の奈良時代後半～平安時代初め頃の集落の様相を知るための貴重な資料が多く得られた。

(大庭俊次)



下和田遺跡完掘状況



下和田遺跡遺物出土状況

(2) 高丸遺跡

調査期間は令和3年6月10日から令和3年11月26日、調査対象面積は約1,800㎡、調査体制は調査員1名、会計年度任用職員調査員1名、会計年度任用職員調査補助員1名で実施した。

調査概要 高丸遺跡は江津市黒松町に所在する。標高5～33mの丘陵から倉谷川に向かう緩斜面にかけて位置する。調査前は山林であった。今年度の調査範囲は標高25～33mの丘陵中部の平坦部と斜面である。

遺構等の概要

丘陵中部の平坦部から調査を開始し、順次下方へ移動した。平坦部から斜面へ向けて緩い凸レンズ状の落ち込みがあり、最下部から上へ順に暗褐色土－褐色土－黄褐色土や黄褐色土が堆積していた。また、斜面下方は地山由来の盛土が厚く堆積しており、遺跡の遺存状況は良くなかったが、落ち込みの埋土とは別の、にぶい黄褐色土－暗褐色土の順で堆積していた。

遺構は調査区南東側で炭の詰まった土坑1基を確認した。土坑上面では古代の須恵器の蓋が出土した。また、落ち込みの上から築かれた溝2条は屈曲しつつ斜面の下方にのびる。

遺物は褐色土から平安時代の須恵器や土師器が、暗褐色土から弥生時代後期～古墳時代前期の土器が出土した。また、斜面下方の緩斜面のにぶい黄褐色土から古代の須恵器が出土した。

まとめ

- ・丘陵斜面の下方は後世の盛土などによる地形の改変やかく乱が著しい。
- ・弥生土器や土師器が平坦部から斜面にかけて出土する一方、古代の遺物は斜面を中心に出土することから、昨年度調査区に近い現在の道路に近い部分に遺構や遺物の中心があると考えられる。

今年度の調査では、丘陵中部の平坦部から斜面にかけて凸レンズ状の落ち込みを確認した。落ち込みには水平に堆積する層があったことから、道路遺構の可能性を考えて調査を行った。しかし、①硬化面や「連続ピット」を確認することはできなかった。②道路側溝と考えられる溝を確認することはできなかった。③「切り通し」が調査範囲の南へ続くが途中でなくなっている。周辺は地すべり地帯であり、「切り通し」が人工的なものであるか課題が残る。

以上のことから、今年度の調査で「古代山陰道」に関わる遺構を確認できなかったと判断した。

(中川 寧)



高丸遺跡平坦部落ち込み完掘状況



高丸遺跡完掘状況

2 一級河川江の川直轄河川改修事業（森原地区）に伴う発掘調査

事業概要 この調査は国土交通省浜田河川国道事務所から委託を受けて平成29年度から実施している。今年度は森原下ノ原遺跡（1・2区）の調査を行った。1区は想定を超える縄文時代の包含層・遺構面が確認されたため、昨年度から一部延長して調査した。調査期間は令和3年5月17日から令和3年12月26日、調査対象面積は6,000㎡、調査体制は調査員2名、会計年度任用職員調査員1名、同調査補助員2名で実施した。



森原下ノ原遺跡位置図

森原下ノ原遺跡（4区）

調査の概要 本遺跡は江津市松川町八神に所在し、江の川河口から5km遡った右岸に開けた平野部の南西隅に立地する。標高は約8mで、調査前は宅地・畑地として利用されていた。遺跡北側の低地には、古墳時代から古代にかけての遺物が大量に出土した森原神田川遺跡が所在する。また、森原下ノ原遺跡の既往の調査区（1～3区）では縄文時代から近世にかけての遺構・遺物が濃密に検出されているほか、周辺には、八神上ノ原遺跡や八神上ノ原Ⅱ遺跡などの集落遺跡や、千本崎城跡、松山城跡などの中世の城跡、八神鉾跡や佃谷鉾跡などの近世・近代の鉾跡が存在する。

標高4.0～7.0mが遺物を含む洪水堆積層であり、その上面では部分的に近世以降の畠が見られた。遺構は検出されず、洪水堆積層からは、弥生時代から中近世の多様な遺物が出土している。出土遺物の多くは弥生時代前期の土器で、これに次いで古墳時代前期末と古代の土師器が多く、古代の須恵器も出土している。また、弥生時代前期の石斧製作をうかがわせる半製品が多数出土するほか、中世陶磁器なども一定量出土している。

まとめ 明確な遺構は近世後期から近代の石樋、畠跡が検出された以外はない。特筆すべき出土遺物としては、古墳時代の管玉・勾玉のほか、古代の石帯や江の川の氾濫堆積層から中国の明代初頭（14世紀後半～15世紀初頭）に作られた灰被天目の完形品が出土している。江の川河口部右岸に位置する松川町八神は、江津市内でも有数の遺跡群が形成された地域である。森原下ノ原遺跡の出土遺物の様相と併せて、当地が江の川と日本海の水運を擁する交通拠点であった可能性が想起される。（仁木 聡）



灰被天目



遺跡全景（南東から）

3 斐伊川水系大橋川河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

事業概要 この調査は国土交通省出雲河川事務所から委託を受け、平成24～25年度にかけて竹矢町矢田地区で、平成30年度から朝酌矢田地区で実施しており、今年度から大橋川上流部南岸の白潟地区でも着手している。今年度は松江城下町遺跡（魚町6-4外）の発掘調査を行った。現地調査期間は令和3年10月20日から令和4年2月4日、調査面積は190㎡で、調査体制は調査員1名、会計年度任用職員調査員1名、同調査補助員1名で実施した。



遺跡位置図

松江城下町遺跡（魚町6-4外）

調査の概要 本遺跡は松江市魚町に所在し、松江大橋南詰の西側で宍道湖岸に面した位置にある。現地表は標高2.4mである。現況は市街地で、近世の図でも町家が並んだ様子が描かれている。

遺構等の概要 近世の宍道湖護岸の石垣（可能性のあるものも含む）が12基確認された。調査区内には大きく見て南北2区画の近世の町家敷地があり、南側では石垣12→11→10→1・6→2・3、北側では石垣9→8→7→5→4の順に石垣が造られていた。出土した陶磁器から、石垣1・8・7は18世紀前半以降、石垣2・3は18世紀末以降、石垣4は19世紀前半以降に構築されたと推測される。こうした状況から敷地ごとに土地の造成や石垣の構築が行われたことがわかる。石垣基底部の標高は-0.3mで現在の宍道湖水面（標高0.4m）よりも低い。石垣の石材には大海崎石と島石が主に使用されている。石垣3はコの字形に入りくんだかたちをしていることから舟入と考えられる。1840年頃の図面にはこれと対応する位置に「灘門」が描かれている。また、石垣4には湖岸へと降りる石段を伴っていることから、舟着場があったと推測される。

まとめ 発掘調査の結果、5時期以上にわたって湖を埋め立てて土地の造成や石垣の構築をしていた状況が確認でき、18世紀以降活発に開発がされていたことがわかった。また、石垣に舟入や石段が伴っていることから、この地が水運と密接にかかわっていたことがうかがわれる。なお、今回の調査では中世から近世初期の遺構は確認されなかったが、遺物は若干ながら出土していることから、近接する場所に当該期の町場があったと推測される。（東山信治）



宍道湖護岸の石垣（北西から）



石垣3（西から）

4 国道432号菅原広瀬バイパス建設に伴う発掘調査

事業概要 この調査は、島根県土木部道路建設課から依頼を受けて令和3年度に実施した。調査対象遺跡は宮尾Ⅲ遺跡である。

宮尾Ⅲ遺跡

本遺跡は安来市広瀬町広瀬に所在する。安来市西部を流れる飯梨川西岸の山地縁辺部に位置し、標高約70mの尾根上から斜面に立地する。調査期間は令和3年5月10日から同年7月2日、調査対象面積は450㎡、調査体制は調査員1名、会計年度任用職員調査補助員2名である。



遺跡位置図 (1/25,000 広瀬)

遺構の概要 竪穴建物3、加工段7、溝状遺構2、土坑7、ピット多数を確認した。竪穴建物は尾根上で、炉を備えるものと焼失建物の可能性をもつものを2棟検出した。樹種鑑定によれば、後者の床面から出土した炭化材はシイノキ属である。斜面で確認した1棟は、2回の建て替えが想定される。加工段のうち5基は斜面に位置し、地山に掘り込まれた部分が階段状に検出された。溝状遺構には布掘建物が想定されるものがある。土坑は、落とし穴、袋状土坑のほか、掘立柱建物の柱穴列とみられるものがあり、これは時期的に斜面の加工段に先行すると考えられる。ピットは調査区のほか全域で検出した。大型のピットの一部は柱穴と考えられるが、有意な配置は認められない。

遺構の時期は、落とし穴が縄文時代とみられ、竪穴建物と柱穴列は出土遺物から弥生時代終末期と考えられる。溝状遺構と加工段、ピットの大部分も概ねこの時期のものであろう。なお、AMS年代測定では、尾根上の竪穴建物2棟の年代は3世紀初頭を中心とする時期でほぼ一致する。また、ピットの一部は鎌倉時代の年代を示しており、ピットの時期にはかなり幅がある。

遺物の概要 遺物の出土量はわずかであるが、弥生時代終末の土器がほとんどを占める。器種は甕が大部分で、鼓形器台や高坏、低脚坏がわずかに出土した。遺構外遺物では弥生土器のほか須恵器の蓋坏がある。なお、斜面で検出した竪穴建物では、ピットの一つから完形の甕が正立した状態で出土した。

まとめ 今回の調査では、弥生時代終末の竪穴建物・掘立柱建物・布掘建物・加工段からなる集落を確認した。建て替えがみられる竪穴建物などから、集落は一定期間存続したと考えられる。飯梨川上・

中流域において弥生時代の集落の発掘調査は初めてで、この地域の歴史を考える上で、貴重な資料を提供することができた。

(宮本正保)



A区 (北東から)



B区 (東から)

VI 学術調査ほか

1 考古基礎調査研究（墓制調査）

（1）鵜灘山古墳群（松江市鹿島町名分）

調査の概要 この分布調査は、島根県古代文化センターと島根県埋蔵文化財調査センターが「考古基礎資料調査（墓制調査）」事業の一環として実施している。調査体制は古代文化センター職員5名、埋蔵文化財調査センター調査員4名で令和3年4月に実施した。

遺構の概要 この古墳群は標高約44mの鵜灘山の頂部に立地する6号墳（前方後円墳：全長44m）と8号墳（円墳：径20m）を盟主墳とする。6号墳から南～南西に延びる尾根上に円墳8基、方墳5基からなる南支群を確認した。8号墳から南東に延びる尾根上に方墳5基からなる南東支群を、北に延びる尾根上に方墳7基からなる北支群を確認した。これにより鵜灘山古墳群は27基以上の古墳で構成されていることが確認された。

北支群は低墳丘で小規模な方形墳主体であるのに対して、南支群は円墳を主体として墳丘規模も大きい。南東支群は両者の中間的であるが方形墳中心である。

まとめ 鵜灘山古墳群は前方後円墳の6号墳を盟主として、小支群の築造基点となる古墳もやや規模の大きい円墳である。近隣の奥才古墳群とはほぼ同時代の築造とみられるが円墳優位の状況が相違点といえ、講武平野の集団関係を考える上でも貴重な成果となった。（岩橋孝典）

（2）大草丘陵古墳群（松江市大草町）

昨年度、『古代文化研究』第29号（島根県古代文化センター）で報告した松江市大草町・八雲町に所在する西百塚山古墳群・才光寺古墳群の分布調査の補足調査を行った。この古墳群は東百塚山古墳群などととも大草丘陵古墳群を構成している。

分布調査では、古墳の規模などの再計測を行ったほか、あらたに西百塚山古墳群で横穴墓1基、才光寺古墳群において小型の前方後円墳を含め古墳13基を確認した。これにより大草丘陵古墳群全体のあり方を検討する資料を得ることができた。

また、これまでの東百塚山・西百塚山古墳群の踏査、測量調査で採集された土器や埴輪などの資料整理を行い、分布調査の成果とあわせて『古代文化研究』第30号（島根県古代文化センター）で報告した。（吉松優希）

2 考古資料基礎調査研究（出土品再整理事業）

本事業は、過去に県教育委員会が発掘調査を実施し、当センターで収蔵している出土品のうち、報告書非掲載遺物を中心とした再整理を行い、その内容を明らかにするとともに、県民をはじめ一般に広く利用できるようデータベース化を図ることを目的としている。

出土品再整理事業の10年目となる今年度は、あらたに西川津遺跡海崎地区『西川津遺跡Ⅲ』（島根県教育委員会1987）、『西川津遺跡Ⅳ』（同1988）、『西川津遺跡Ⅴ』（同1989）の出土品再整理を開始し、報告書非掲載の弥生土器を対象に分類をおこなった。

また、土層堆積状況の整理を実施し、分類した弥生土器と出土層位の対応を確認した。（今福拓哉）

3 保存処理・理化学分析

遺跡から発掘された遺物の多くが、木製品は水漬けパック、金属製品が酸化防止システムでのパックという状態で「仮保管」されている。「仮保管」では遺物の劣化が進みやすく、展示などの活用が制限されてしまうため、これらの問題を解消するために年間を通して継続的に作業を進めている。水漬け木製品は、主にトレハロースでの保存処理を行っている。自然乾燥してしまった木製品はアクリル樹脂を塗布、又は含浸することで強化し遺物の形状を維持する。金属製品はクリーニング、脱塩、アクリル樹脂の減圧含浸による防錆・強化を行なっている。処理後の遺物は温湿度管理下において保管している。上記以外の材質の遺物も、脆弱なものに対して随時、処置を施す。

赤外線観察・X線撮影・蛍光X線分析に関しては、古代出雲歴史博物館と連携し、調査現場、報告書撮影、保存処理での活用のほかに、市町村教育委員会・大学等を対象とした観察・撮影・分析も行なっている。

令和3年度 作業実績

出土遺物の保存処理は、未処理または、一度保存処理を施されているが状態が悪化したものについて、表1・2のとおり実施した。また発掘現場での作業については表3のとおり実施した。保存状態や活用機会の可能性を考慮して、保存処理計画を作成するとともに、古代出雲歴史博物館の展覧会や外部機関への貸し出しに対応するために、随時計画を調整して保存処理を進めている。理化学分析は表4のとおり実施した。これらの分析結果は報告書作成等に反映された。(澤田正明・上山晶子)

① 保存処理業務実績

表1 木製品

遺跡名	掲載番号	資料名	処理方法	実施状況
朝酌川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書V(海崎地区3)(1989)				
西川津	77図-35	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	80図-46	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-57	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-58	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-59	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-61	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-62	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-63	丸楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-65	棒状木製品	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-66	棒状木製品	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-67	棒状木製品	トレハロース含浸	処理中
西川津	83図-70	丸楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	89図-96	不明	トレハロース含浸	処理中
朝酌川広域河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第11冊西川津遺跡VI(1999)				
西川津	65図-4	広楯未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	67図-11	機織具片	トレハロース含浸	処理中
西川津	134図-3	棒状木製品	トレハロース含浸	処理済
西川津	207図-2	広楯未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	209図-7	櫛状木製品	トレハロース含浸	処理中
西川津	212図-18	板材	トレハロース含浸	処理中
遺跡名 掲載番号 資料名 処理方法 実施状況				
一般国道9号(大田静間道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2(2019)				
平ノ前	26図-13	柱根	トレハロース含浸	処理済
平ノ前	37図-9	柱根	トレハロース含浸	処理済
遺跡名 掲載番号 資料名 処理方法 実施状況				
一般国道9号(大田静間道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書5(2021)				
半明	16図-5	杭	アクリル樹脂塗布	処理済
半明	16図-6	杭	アクリル樹脂塗布	処理済
遺跡名 掲載番号 資料名 処理方法 実施状況				
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書7山持遺跡Vol.5(6区)(2009)				
山持	85図-5	杭	トレハロース含浸	処理済
山持	86図-1	杭	トレハロース含浸	処理済
山持	90図-7	杭	トレハロース含浸	処理済
山持	90図-8	杭	トレハロース含浸	処理済
山持	90図-9	杭	トレハロース含浸	処理済
遺跡名 掲載番号 資料名 処理方法 実施状況				
一般県道多伎江南出雲線地域活力基盤創造交付金(交通安全)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書下古志遺跡(第3次調査)(2012)				
下古志	44図-250	井戸枠	トレハロース塗布・風乾	処理済(再処理)
下古志	44図-251	井戸枠	トレハロース塗布・風乾	処理済(再処理)
下古志	44図-252	井戸枠	トレハロース塗布・風乾	処理済(再処理)
遺跡名 掲載番号 資料名 処理方法 実施状況				
一般国道9号(静間仁摩道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2(2017)				
古屋敷(D区)	23図-12	杭か	トレハロース含浸	処理済
古屋敷(D区)	30図-2	木棺墓・杭	トレハロース含浸	処理済
遺跡名 掲載番号 資料名 処理方法 実施状況				
風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書25史跡出雲国府跡10(2019)				
出雲国府跡	59図-1	柱根	トレハロース含浸	処理済
出雲国府跡	巻頭図版1(SB020B P10出土柱根)	柱根	トレハロース含浸	処理済
出雲国府跡	非掲載	柱根	トレハロース含浸	処理済

VI 学術調査ほか

表2 金属製品

遺跡名	掲載番号	資料名	材質	処理方法	実施状況	備考
富田川河床遺跡発掘調査報告書Ⅲ (1983)						
富田川河床遺跡	図版 27-7	釘	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
富田川河床遺跡	図版 29-8	不明鉄製品 (火箸)	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
富田川河床遺跡	非掲載	釘	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
富田川河床遺跡	非掲載	不明鉄製品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
一般国道9号(安来道路)建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅴ (1994)						
大原	38 図-17	耳環	銅	クリーニング・BTA 含浸・アクリル樹脂 (バラロイド B72) 含浸	処理済	
大原	38 図-18	耳環	銅	クリーニング・BTA 含浸・アクリル樹脂 (バラロイド B72) 含浸	処理済	
国道431号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅴ (1997)						
本庄川流域条里	41 図-4	キセル	銅	クリーニング・BTA 含浸・アクリル樹脂 (バラロイド B72) 含浸	処理済	
本庄川流域条里	41 図-5	キセル	銅	クリーニング・BTA 含浸・アクリル樹脂 (バラロイド B72) 含浸	処理済	
本庄川流域条里	41 図-6	釣針	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
本庄川流域条里	41 図-7	刀子片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
斐伊川放水路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅳ (1998)						
上塩治横穴墓群 22 支群	171 図-11	耳環	金	クリーニング・BTA 含浸・アクリル樹脂 (バラロイド B72) 含浸	処理済	
志津見ダム建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書 20 (2003)						
板屋Ⅲ	77 図-2	鉄斧	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	再処理
尾原ダム建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2 (2003)						
垣ノ内	138 図-20	直刀	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	再処理
石見銀山遺跡 大谷地区 本経寺墓地発掘調査報告書【山吹城南西麓の郭遺構の調査】 (2014)						
本経寺墓地	5 図-3	石突き	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
吉松優希 2021「赤山出土大刀について」『古代文化研究』第29号 島根県古代文化センター pp.83-92						
赤山	4 図-1	大刀	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
※報告書等未掲載品						
石見銀山遺跡 (清水谷)		レール	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	
佛谷寺所蔵品		短甲	鉄	クリーニング・アクリル樹脂 (バラロイド NAD10) 含浸	処理済	

表3 発掘現場での作業

実施日	依頼者	内容	備考
7月5日	雲南市教育委員会	脆弱遺物の取り上げ(宇治川Ⅲ遺跡)	

② 理化学分析

X線撮影は古代出雲歴史博物館において連携して行なった。

表4 蛍光X線分析(令和3年2月1日~令和4年1月31日までに依頼があったもの)

実施日	依頼者	内容	点数	備考
3月25日	島根県埋蔵文化財調査センター	朝酌矢田Ⅱ遺跡出土動物遺存体の成分分析	1	
8月13日~9月10日	島根県埋蔵文化財調査センター	史跡出雲国跡出土朱墨硯・赤彩瓦の顔料成分分析	7	
8月27日	島根県古代文化センター	富田川河床遺跡出土陶器付着白色物質の成分分析	1	
12月10日	島根県埋蔵文化財調査センター	史跡出雲国跡出土朱墨硯の顔料成分分析	2	
12月10日	島根県埋蔵文化財調査センター	史跡出雲国跡出土るつぼ付着成分の成分分析	1	
12月13日	島根県古代文化センター	富田川河床遺跡出土陶器付着黄色物質の成分分析	3	
12月15日	島根県埋蔵文化財調査センター	西川津遺跡出土木製品析出物質の成分分析	1	
12月16日	島根県埋蔵文化財調査センター	西川津遺跡出土弥生土器付着赤色物質の成分分析	1	
12月27・28日	島根県埋蔵文化財調査センター	島根県内出土朱墨硯の顔料成分分析	8	

4 試掘確認・分布調査

(1) 令和3年度 試掘確認調査実績

事業 (予算)	事業名	名称等 (試掘実施時)	所在地	現地調査期間	調査対象 面積 (㎡)	実施した調査 (トレンチ面積合計)	調査概要	本調査の要否 (本調査面積)	調査員
試掘確認調査 (国事業)	一級河川江の川直轄河川改修事業予定地	谷地区	邑智郡川本町 川本地内	7月7日～ 7月15日	11,000	トレンチ7カ所 (190㎡)	中国青磁、近世 陶器、木製品 (折敷)	否	熱田 伊藤 鈴木 松山
		田津地区	江津市桜江町 田津地内	7月27日～ 8月3日	56,000	トレンチ7カ所 (84㎡)	中国青磁、近世 陶器	否	伊藤 今福 吉松
		久井谷地区	江津市桜江町 大貫地内	8月31日～ 9月2日	21,000	トレンチ3カ所 (21㎡)	中国青磁、近世 陶器	否	伊藤 今福 吉松
		八神地区	江津市松川町 八神地内	8月31日～ 9月2日		トレンチ3カ所 (36㎡)	出土遺物なし	否	林 阿部
		潮上地区	邑智郡美郷町 潮地内	10月25日	23,000	トレンチ1カ所 (6㎡)	鉄滓	要(中河原鉦跡: 440㎡)	宮本 伊藤
		榎谷地区	江津市桜江町 大貫地内	10月26日～ 10月27日	19,000	トレンチ2カ所 (18㎡)	陶磁器、鉄滓	否	宮本 伊藤
		太田地区	江津市松川町 太田地内	11月15日～ 11月17日	2,860	トレンチ3カ所 (38㎡)	石見焼	要(千本崎城跡: 400㎡、本田窯 跡: 2,500㎡)	林 阿部
		田野地区	江津市桜江町 和田、邑智郡 川本町瀬尻・ 久料谷地内	11月24日～ 12月2日		トレンチ7カ所 (53.24㎡)	遺構・遺物なし	否	熱田 伊藤 松山
試掘確認調査 (国事業)	斐伊川水系大橋川改修事業 予定地	朝酌矢田地区	松江市朝酌町	10月13日	1,128	トレンチ3カ所 (22㎡)	遺構なし 木製品	否	東山 岩崎 柳浦 園山
		朝酌矢田地区	松江市朝酌町	2月28日	251	トレンチ3カ所 (22㎡)	遺構・遺物なし	否	岩崎 園山 松山
試掘確認調査 (県事業)	国道432号大庭バイパス建設 予定地		松江市大庭町	1月17日～ 1月18日		トレンチ4カ所 (20.5㎡)	遺構：ピット 遺物：土師器、 瓦、鉄滓、石材 剥片(玉髄)	要(団原III遺跡: 700㎡)	伊藤 柳浦 松山

(2) 令和3年度 分布調査実績

事業(予算)	計画事業名	所在地	調査期間	市町村協力など
分布調査 (国事業)	地域高規格道路境港出雲道路松江 北道路予定地内	松江市浜佐田町	4月28日	松江市
	一級河川江の川直轄河川改修事業 (江津地区、千金地区(上流)、八神地区 (上流)、田野地区) 予定地内	江津市江津町、金田町、 松川町、川平町	2月21日・22日	江津市
	一般国道191号益田・田万川道路予 定地内(鳥根・山口県境-益田市戸田町)	益田市飯田町、小浜町、 戸田町	2月28日～3月4日	益田市
	一般国道191号益田西道路予定地 内(益田市戸田町-飯田町)	益田市戸田町、白上町、 虫追町、飯田町	3月7日～16日	益田市
分布調査 (民間)	大規模民間開発事業	出雲市知井宮町、雲南 市掛合町	12月17日	出雲市、雲南市

Ⅶ 県内調査一覧

市町村など（令和2年度1月20日以降に通知のあったもの）

番号	対象遺跡			発掘届出書・通知書					調査の目的・契機等
	種別	名称	所在地	届出年月日	通知者届出者	発掘担当者	発掘面積 (㎡)	発掘予定期間	
1	集落跡	西津田岡遺跡	松江市西津田3丁目1545	ま文埋第590号 3.2.26	松江市長 松浦正敬	川西 学	50	3.3.1~ 3.3.5	個人住宅
2	集落跡	小山遺跡	出雲市小山町564ほか	文財第809号 3.3.3	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	須賀照隆	24	3.3.8~ 3.3.8	宅地造成
3	集落跡	宮松遺跡	出雲市塩冶神前4丁目2-2	文財第833号 3.5.5	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	須賀照隆	12	3.3.12~ 3.3.12	集合住宅宅地造成
4	集落跡官衙跡古墳	古志本郷遺跡下古志遺跡	出雲市古志町1143-1ほか	文財第925号 3.3.30	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	18	3.4.2~ 3.4.2	個人住宅店舗
5	集落跡	山居空遺跡	松江市浜乃木2丁目757-15、756-3	ま文埋第623号 3.3.15	松江市長 松浦正敬	川上昭一	12.0	3.3.17~ 3.3.22	宅地造成
6	社寺跡	出雲国分尼寺跡	松江市竹矢町294-2	ま文埋第21号 3.4.9	松江市長 松浦正敬	三宅和子	10.5	3.4.12~ 3.4.13	個人住宅又は店舗

市町村など（令和3年度4月1日以降に通知のあったもの）

番号	対象遺跡			発掘届出書・通知書					調査の目的・契機等
	種別	名称	所在地	届出年月日	通知者届出者	発掘担当者	発掘面積 (㎡)	発掘予定期間	
1	古墳	茶山遺跡	松江市浜乃木4丁目2814-2外	ま文埋第29号 3.4.14	松江市長 松浦正敬	徳永 隆	18.0	3.4.19~ 3.4.23	宅地造成
2	道路	玉湯八川往還	松江市玉湯町大谷230-3外	ま文埋第40号 3.4.20	松江市長 松浦正敬	徳永桃代	240.0	3.5.13~ 3.7.23	道路
3	集落跡官衙跡	古志本郷遺跡	出雲市古志町983	文財第100号 3.5.11	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	18	3.5.14~ 3.5.14	集合住宅
4	集落跡社寺跡	佐太前遺跡・佐太神社神宮寺跡	松江市鹿島町佐陀宮内72、73	ま文埋第59号 3.5.12	松江市長 上定昭仁	徳永 隆	4.5	3.5.13~ 3.5.14	その他の建物(消火水槽)
5	散布地集落跡	大塚遺跡	出雲市大塚町923-4、923-8	文財第82号 3.4.30	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	6	3.5.11~ 3.5.11	個人住宅
6	集落跡	田畑遺跡	出雲市古志町1059-9	文財第92号 3.5.7	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	下江裕貴	5.00	3.5.下旬~ 3.5.下旬	個人住宅
7	集落跡	小山遺跡	出雲市小山町720-11、721-2、721-3	文財第91号 3.5.7	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	2	3.5.11~ 3.5.11	個人住宅
8	古墳	常楽寺柿木田古墳群	出雲市湖陵町常楽寺	文財第119号 3.5.19	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	幡中光輔	100	3.6.1~ 3.9.30	保存目的の範囲内容確認調査
9	城下町遺跡	松江城下町遺跡(天神町106外)	松江市天神町106、寺町71-2、71-8、74-1	ま文埋第96号 3.5.21	松江市長 上定昭仁	古藤博昭	1,843.51(うち30)	3.5.25~ 3.5.31	集合住宅
10	城下町遺跡	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町後田口64-1	津教委第540号 3.6.9	津和野町教育委員会教育長 世良清美	山本 遙	1,140.77	3.6.14~ 3.6.18	保存目的の範囲内要確認調査
11	集落跡古墳	築山遺跡	出雲市上塩冶町4047-1	文財第164号 3.6.7	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	8	3.6.10~ 3.6.10	個人住宅
12	集落跡	田畑遺跡	出雲市古志町1059-3	文財第168号 3.6.7	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	下江裕貴	5	3.7.下旬~ 3.7.下旬	個人住宅
13	散布地	大寺谷遺跡	出雲市東林木町516-1	文財第186号 3.6.14	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	16	3.6.17~ 3.6.17	その他の開発(墓地造成)
14	集落跡	山居空遺跡	松江市浜乃木2丁目757-15他756-5	ま文埋第117号 3.7.9	松江市長 上定昭仁	川西 学	75.0	3.7.13~ 3.7.20	道路宅地造成
15	散布地	下白石遺跡	松江市宍道町白石172-3、175-9	ま文埋第111号 3.7.7	松江市長 上定昭仁	徳永 隆	4.5	3.7.13~ 3.7.13	その他開発(土地売買)
16	集落跡	天神遺跡	出雲市塩冶有原町2丁目19ほか	文財第251号 3.7.6	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	8	3.7.20~ 3.7.20	その他の建物(警察署庁舎)
17	集落跡	中上II遺跡	出雲市東神西町446-1、794-1、797-5、798-1	文財第270号 3.7.13	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	30	3.7.20~ 3.11.9	道路・河川
18	街道跡	山陰道	益田市遠田町621先里道	益教文第93号 3.7.26	益田市教育委員会教育長 高市和則	林 弘幸	89	3.8.2~ 3.8.20	保存目的の範囲内容確認調査

番号	対象遺跡			発掘届出書・通知書					調査の目的・契機等
	種別	名称	所在地	届出年月日	通知者届出者	発掘担当者	発掘面積 (㎡)	発掘予定期間	
20	城下町跡	中世七尾城下町遺跡	益田市七尾町イ73-1、70-1	益教文第107号 3.8.18	益田市教育委員会教育長 高市和則	松本美樹	20.0	3.8.31~ 3.9.10	保存目的の範囲内要確認調査
22	貝塚官衛跡	鹿蔵山遺跡	出雲市大社町杵築南1369-1	文財第406号 3.8.26	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	12	3.9.9~ 3.9.9.	その他の建物(宿泊施設)
23	散布地	高西遺跡	出雲市塩冶町字有原1723-3、1724-1、1729	文財第407号 3.8.26	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	32	3.9.2~ 3.9.2	宅地造成
24	城下町	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町森村ハ30-1	津教委第897号 3.9.1	津和野町教育委員会教育長 世良清美	渡辺 聡	15.0	3.9.21~ 3.10.1	公園造成
25	集落跡その他の墓生産遺跡	福富Ⅰ遺跡	松江市乃木福富町72外	ま文埋第243号 3.9.6	松江市長 上定昭仁	三宅和子	13.5	3.9.13~ 3.9.14	宅地造成
26	生産遺跡	金屋奥遺跡	奥出雲町金屋奥・金屋子原ほか(2140-2,2141-2,2145-9,2145-15)	奥教魅第342号 3.7.27	奥出雲町教育委員会教育長 松田武彦	坂本諭司	200	3.8.2~ 3.10.31	ダム
27	城下町	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町鷲原0294-1	津教委第932号 3.9.8	津和野町教育委員会教育長 世良清美	渡辺 聡	2.0	3.9.13~ 3.9.17	集合住宅
28	社寺跡	善福寺跡	江津市桜江町今田540-8地先同345-8地先	江教社第234号 3.9.17	江津市教育委員会教育長 田利 徳	持田直人	11,500	3.10.18~ 3.10.29	河川
29	散布地生産遺跡生活関連遺跡	西川遺跡	松江市西川津町字堂垣582-11	ま文埋第272号 3.9.27	松江市長 上定昭仁	川西 学	4.5	3.9.27~ 3.9.27	個人住宅
30	集落跡	宇賀遺跡	松江市上乃木2丁目377-5、377-6	ま文埋第260号 3.9.16	松江市長 上定昭仁	古藤博昭	10	3.9.17~ 3.9.24	個人住宅
31	集落跡	古志本郷遺跡	出雲市古志町983ほか	文財第518号 3.9.28	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	須賀照隆	600	3.10.11~ 4.1.-	集合住宅
32	集落跡	結西谷Ⅳ遺跡	出雲市斐川町直江3638-Ⅰ他	文財第520号 3.9.30s	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	下江裕貴	5,000.0	3.10.1~ 4.3.31	その他開発(工業団地造成)
33	生産遺跡	縄手製錬遺跡	邑智郡邑南町久喜1839他	邑教生第28号 3.6.18	邑南町教育委員会教育長 土居達也	大野芳典	60.00	3.6.21~ 3.11.30	学術研究
34	集落跡	宇賀遺跡	松江市上乃木4丁目2005-13	ま文埋第293号 3.10.12	松江市長 上定昭仁	古藤博昭	110	3.10.13~ 3.10.19	個人住宅
35	集落跡	下古志遺跡	出雲市下古志町628-2ほか	文財第535号 3.10.4	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	16	3.10.12~ 3.10.12	集合住宅
36	集落跡	池田北遺跡	大田市三瓶町池田2131-3	大教石第606号 3.8.4	大田市教育委員会教育長 武田祐子	中田健一	350	3.8.4~ 3.9.30	農業基盤整備事業
37	散布地	矢原遺跡	浜田市三隅町矢原541	教文第448号 3.10.25	浜田市教育委員会教育長 岡田泰宏	藤田大輔	15	3.11.1~ 3.12.24	ダム
38	集落跡	喜時雨遺跡	鹿足郡津和野町田二穂163-2、164-2	津教委第1175号 3.10.29	津和野町教育委員会教育長 世良清美	渡辺 聡	8	3.11.4~ 3.11.19	道路
39	古墳	茶山遺跡	松江市浜乃木4丁目2814-2外	ま文埋第313号 3.10.27	松江市長 上定昭仁	三宅和子	74.01	3.11.1~ 3.11.5	宅地造成
40	集落跡	乃木西廻遺跡	松江市上乃木4丁目2005-11	ま文埋第311号 3.10.19	松江市長 上定昭仁	古藤博昭	115.09	3.10.20~ 3.10.29	個人住宅
41	集落跡	乃木西廻遺跡	松江市上乃木4丁目2005-8	ま文埋第312号 3.10.22	松江市長 上定昭仁	古藤博昭	103.52	3.10.25~ 3.11.4	個人住宅
42	城館跡	高津城跡	益田市高津町イ2402-1	益教文第162号 3.11.16	益田市教育委員会教育長 高市和則	松本美樹	4	3.12.6~ 3.12.17	保存目的の範囲内容確認調査
43	横穴墓生産遺跡その他の遺跡	第二八日市横穴一第2支群	大田市静間町1948-3 他	大教石第661号 3.11.1	大田市教育委員会教育長 武田祐子	矢部俊一	6	3.11.17~ 3.12.3	道路
44	散布地	高西遺跡	出雲市塩冶町字有原1728-2、1728-3、1731、1739-1、1732-1	文財第647号 3.11.24	出雲市教育委員会教育長 杉谷 学	黒田祐介	24	3.11.30~ 3.11.30	宅地造成
45	集落跡その他の墓生産遺跡	福富Ⅰ遺跡	松江市乃木福富町431-1の一部	ま文埋第359号 3.12.6	松江市長 上定昭仁	三宅和子	80	3.12.7~ 3.12.17	宅地造成
46	古墳	山代二子塚	松江市山代町489-7	ま文埋第361号 3.12.8	松江市長 上定昭仁	川西 学	7.5	3.12.9~ 3.12.10	その他開発(土地売買)

Ⅶ 県内調査一覧

県（令和3年12月28日までに通知のあったもの）

番号	対象遺跡			発掘届出書・通知書					調査の目的・契機等
	種別	名称	所在地	届出年月日	通知者届出者	発掘担当者	発掘面積 (㎡)	発掘予定期間	
1	散布地	高丸遺跡	江津市黒松町393ほか	島教埋第8号 3.4.2	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	中川 寧	1,800	3.5.11～ 3.12.25	道路
2	集落跡	森原下ノ原遺跡	江津市松川町八神地先	島教埋第10号 3.4.1	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	仁木 聡	6,000	3.5.10～ 3.12.24	河川
3	集落跡	宮尾川遺跡	安来市広瀬町広瀬330外	島教埋第51号 3.4.28	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	宮本正保	300	3.5.10～ 3.6.25	道路
4	集落跡	下和田遺跡	江津市後地町713-1ほか	島教埋第111号 3.6.17	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	大庭俊次	1,300	3.7.5～ 3.12.17	道路
5	生産遺跡	岡田谷遺跡	江津市桜江町田津130-1	島教埋第161号 3.7.21	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	伊藤 智	12	3.7.27～ 3.8.11	河川
6	生産遺跡	勘場釜跡	江津市桜江町大貫141	島教埋第184号 3.8.23	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	伊藤 智	10	3.8.31～ 3.9.3	河川
7	集落跡	森原下ノ原遺跡	江津市松川町八神184-1	島教埋第192号 3.8.24	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	林 健亮	12	3.8.31～ 3.9.4	河川
8	城下町遺跡	松江城下町遺跡(魚町6-4外)	松江市魚町6-4外	島教埋第216号	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	東山信治	310	3.10.13～ 4.1.14	河川
9	生産遺跡	中河原釜跡	邑智郡美郷町潮村105-2	島教埋第254号	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	伊藤 智	6	3.10.11～ 3.10.26	河川
10	生産遺跡	花田窯跡	江津市松川町170-2	島教埋第269号	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	阿部賢治	50	3.11.15～ 3.11.19	河川
11	城館跡	千本崎城跡	江津市松川町太田584-7	島教埋第269号の2	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター所長	林 健亮	50	3.11.15～ 3.11.19	河川

VIII 刊行物

1 ドキ土器まいぶん（鳥根県の埋蔵文化財情報誌）

名称	発刊月	部数	内容
ドキ土器まいぶん No.68	令和3年10月	3,000	飯南町内で実施した発掘調査など

2 報告書

報告書名	部数	編集担当者	遺跡の概要
森原下ノ原遺跡1～3区 1. 古代～近世編 一級河川江の川直轄河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書4	280	真木大空	森原下ノ原遺跡は、江の川下流域の自然堤防上に位置する。縄文時代中期から近世までの5,000年以上にわたる複数の遺構面・包含層を確認した。「1. 古代～近世編」では、このうち古代から近世までの遺構、弥生時代中期以降の包含層について報告した。中世では15～16世紀の礎石建物、布掘建物、掘立柱建物、鍛錬鍛冶炉などを検出した。遺物は壺や盤などの優品を含む貿易陶磁器、建物の飾り金具、甲冑修復用の小札36点、鉄釘350点以上、管状土錘150点以上、鍛冶関連遺物約18kgが出土し、館もしくは川湊の一角と考えられた。また、包含層からは後漢製の青銅鏡や県内2例目となる石釧が出土し、各時代にわたって日本海と江の川の接点に位置する交流拠点として機能したと考えられる。
宮尾Ⅲ遺跡 国道432号菅原広瀬バイパス建設に伴う発掘調査報告書1	276	宮本正保	宮尾Ⅲ遺跡では、弥生時代後期後半～終末の集落を確認した。遺跡では、竪穴建物・加工段が検出されたほか、掘立柱建物や布掘建物の存在も想定される。2回以上の建て替えが行われた竪穴建物の存在などから、集落は一定期間存続したことがわかる。弥生時代終末、能義平野南部では当時の社会情勢に対応するため、集落は平地に面する眺望の開けた位置に占地する可能性が考えられる。広瀬地域で、発掘調査による弥生時代の遺構の検出は初めてである。飯梨川中流域におけるこの時期の集落の様相を知るための貴重な例となった。
山代原古墳 一松江市東部における古墳の調査(4)	300	岩橋孝典	山代原古墳(旧称:永久宅後古墳)は、7世紀前半に築造された方墳である。墳丘規模は東西23.5m、南北もほぼ同等の規模と推測される。古墳の東側・北側は掘割を掘削して墳丘を際立たせている。埋葬施設は出雲地域に特有な石棺式石室であり、石棺式石室の型式展開の中では最盛期に位置付けられ、最も整美かつ最大級のものである。今回の調査で前室(羨道)基底部の構造が一部確認された。前室床石(西側)は想定以上に厚みを持つうえに、東側床石や玄室床石との接合面には鍵手状の割り込みを設けて組み合わせるなど、類例のない構造を持つことが判明した。7世紀前半に築造された切石造の横穴式石室の中では、鳥根県のみならず全国的に見ても技術的に傑出した事例である。山代原古墳は、鳥根県東部の古代史を画する重要な古墳であるとともに、日本の横穴式石室の技術体系を理解するうえでも極めて重要な古墳といえる。

3 パンフレット

名称	部数	概要
史跡出雲国府跡	3,000	松江市に所在する史跡出雲国府跡について、近年の発掘調査で様相の解明が進んだ政庁域を分かりやすく解説したパンフレット。A4カラー8頁。

島根県教育庁埋蔵文化財調査センター年報 30

—令和3年度—

発行 2022年3月

編集 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター

〒690-0131 松江市打出町33番地

【電話】0852-36-8608

【Eメール】maibun@pref.shimane.lg.jp

【ホームページ】<https://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/>